1 評価施策名

担当部課室 知事直轄 危機管理課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創	削造	
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【重点】自らの命は自らが守る取組の何	促進	

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	ハザードマップの確認を行っている県民の割合	年度	2021	2022	2023	2024
拍标石	目標名 パリートマックの確認を行うている宗氏の剖口	目標値	31.9	34.6	37.3	40.0
現況値	29.2% (2017~2020年度の平均)	実績値	38.0	45.0	45.1	46.1
目標値	40.0%	達成率	119.1%	130.1%	120.9%	115.3%
備考		達成度	4	5	5	4

3 関連する事業名

- ·防災訓練事業
- ・住宅・建築物耐震診断等事業・大造住宅耐震改修事業
- ・学校安全総合支援事業

4 施策達成レベル

4.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

地震による人的被害及び経済的被害の軽減を目的とした住宅・建築物の耐震化を促進するため、耐震改修に係る市町村を通じた補助や事業者への普及啓発活動等を実施した。また、災害対応力と県民の防災意識の向上を図るため、県・市町村・防災関係機関等が連携した防災訓練や、高校生を対象に災害発生時の救援活動等に関する研修を実施した。

6 今後の施策推進に向けての課題

地震による被害を軽減するために、市町村と連携し、住宅・建築物の耐震化に取り組むとともに、「自らの命は自らで守る」意識 を醸成するため、災害を自分事として捉え、地域の災害リスクや備えの重要性を理解していただけるよう、引き続き、市町村と協 力して、効果的な普及啓発に取り組む必要がある。

1 評価施策名

| 担当部課室 | 知事直轄 危機管理課

· #1 IM/05/4 M		3	743 -14 70 1124 -151	
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造			
戦略プログラム	防災対策強化プログラム			
施策名	【重点】互いに助け合う地域の防災力	つの充実強化		

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	自主防災組織率 -	年度	2021	2022	2023	2024
担保石		目標値	88.7	90.2	91.7	93.0
現況値	87.2% (2020年度)	実績値	87.9	87.9	88.3	89.5
目標値	93.0%	達成率	99.1%	97.5%	96.3%	96.2%
備考		達成度	3	3	3	3

3 関連する事業名

- ・防災まちづくり総合支援事業 ・自主防災組織リーダー研修会事業 ・防災土地域活動スキルアップ事業

- ・地区防災計画・個別避難計画作成加速化事業 ・岡山DWAT(災害派遣福祉チーム)体制構築事業 ・災害ボランティア活動促進事業

4 施策達成レベル

3.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

- 防災まちづくり総合支援事業として、地域防災リーダーの養成や避難訓練など市町村や住民が主体となった取組を支援し、地域
- ・地域の代表者などを対象に、自主防災組織やそのリーダーの役割などの基礎知識を習得する研修会を県民局単位で実施するとともに、県内在住の防災士を対象に、活動活性化のための取組や住民への普及啓発手法を習得するセミナーを実施し、自主防災組織の結成や活動の活性化を図った。
- ・地区防災計画や個別避難計画の作成の促進を図るため、岡山県地区防災計画等作成推進協議会による専門家派遣などの計画作成 支援を行うとともに、個別避難計画作成のための人材育成研修を実施した。

6 今後の施策推進に向けての課題

- ・引き続き、防災まちづくり総合支援事業による支援を実施し、地域防災力を強化する必要がある。 ・自主防災組織の結成や活動の活性化を図るため、地域の防災活動の中核を担う防災リーダーの養成が必要である。 ・地区防災計画や個別避難計画作成を促進するため、引き続き、専門家の派遣による支援や作成の中核的役割を担う人材の育成が 必要である。

1 評価施策名

担当部課室 知事直轄 危機管理課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の	創造	
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【重点】県民の命を守る災害対応力の)充実強化	

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

七価々	指標名 県内外の被災地に派遣できる「チームおかやま」の数 -	年度	2021	2022	2023	2024
拍标石		目標値	2	4	6	8
現況値	8チーム (2019年度)	実績値	4	4	5	6
目標値	16チーム	達成率	200%	100%	83.3%	75%
備考	2024年度:14チーム(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	5	4	3	2

3 関連する事業名

- ・地域防災・危機管理力アップ事業・支援物資物流体制強化推進事業・消防力強化推進事業

4 施策達成レベル

2.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

県・市町村の職員等を対象に避難所対応研修や住家被害認定調査研修、地域防災力アップ研修を実施し、災害対応に必要な知識や 技能を習得することで、災害対応力の向上を図った。また、物資オペレーション訓練に空路利用による支援物資の受入を加え、市 町村の物資拠点への納入までの一連の流れにおいて、関係機関相互の連携強化を図った。さらに、地域防災の要となる消防団員の 活動士気向上や加入促進を図るため、消防団応援の店登録事業を実施した。

6 今後の施策推進に向けての課題

災害対応力の向上のため、引き続き、様々な研修や訓練により、大規模災害に対応できる人材を育成するとともに、支援物資物流 体制の強化に向け、民間のノウハウや能力を効果的に活用したオペレーション訓練の実施により、支援物資を確実に届けられるよ う体制構築を図る必要がある。 また、女性及び学生の消防団員は増加傾向にあるが、消防団員の全体数は減少していることから、今後、さらなる取組が必要であ

1 評価施策名

担当部課室 知事直轄 危機管理課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域のか	創造	
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【重点】迅速な避難等につながる防災	(情報基盤の強	強化及び災害時の体制強化

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	スマホアプリ等を通じて防災情報を入手する県民の割合 -	年度	2021	2022	2023	2024
拍标石		目標値	26.8	29.0	31.2	33.4
現況値	24.6% (2017~2020年度の平均)	実績値	30.5	33.2	33.3	32.4
目標値	33.4%	達成率	113.8%	114.5%	106.7%	97%
備考		達成度	4	4	4	3

3 関連する事業名

- ・防災のデジタル化推進事業 ・岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業 ・災害時医療従事者養成・確保事業

4 施策達成レベル

3.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

次世代衛星通信への対応や有線・無線のハイブリッド方式の導入に向け、防災情報ネットワークを構成する防災行政無線や関連シ ステムの更新に係る実施設計を行うなど、防災情報基盤の充実強化を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

令和10(2028)年度の運用開始を目指し、現在、岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業に着手しているが、それまでの間は現有 設備の適切な保守を行い、機能を維持する必要がある。

1 評価施策名

担当部課室 土木部 防災砂防課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	特に重要な緊急輸送道路上の橋梁の耐震化率	年度	2021	2022	2023	2024
7日1示1口	竹に主女な糸心制及尼山工の個木の側及に平	目標値	81.0	83.0	86.0	93.0
現況値	76.6% (2019年度)	実績値	79.6	80.6	84.9	91.4
目標値	93.0%	達成率	98.3%	97.1%	98.7%	98.3%
備考		達成度	3	3	3	3
北年力	~~************************************	年度 2021 2022 203 目標値 55 75 実績値 53 78	2022	2023	2024	
指標名	河道内整備の実施延長		90	100		
現況値	_	実績値	53	78	94	119
目標値	100km	達成率	96.4%	104%	104.4%	119%
備考		達成度	3	4	4	4
七冊々	ク	年度	2021	2022	2023	2024
指標名		172	2021	2022	2023	2024
拍標名	護岸等の整備により高潮被害が解消される防護面積	目標値	131	141	141	421
現況値	護岸等の整備により高潮被害が解消される防護面積 1,829ha (2019年度)					
		目標値	131	141	141	421
現況値	1,829ha(2019年度)	目標値	131	141	141 134	421 265
現況値 目標値 備考	1,829ha (2019年度) 2,250ha 2024年度:2,094ha (達成率は現況値からの増加数で算出)	目標値 実績値 達成率	131 111 84. 7%	141 134 95%	141 134 95%	421 265
現況値目標値	1,829ha(2019年度) 2,250ha	目標値 実績値 達成率 達成度	131 111 84. 7% 3	141 134 95% 3	141 134 95% 3	421 265 62.9% 2
現況値 目標値 備考	1,829ha (2019年度) 2,250ha 2024年度:2,094ha (達成率は現況値からの増加数で算出)	目標値 実績値 達成率 達成度 年度	131 111 84.7% 3	141 134 95% 3	141 134 95% 3 2023	421 265 62.9% 2
現況値目標値備考指標名	1,829ha (2019年度) 2,250ha 2024年度: 2,094ha (達成率は現況値からの増加数で算出) 護岸等の整備により高潮被害が解消される戸数	目標値 実績値 達成率 達成度 年度 目標値	131 111 84. 7% 3 2021 824	141 134 95% 3 2022 1,024	141 134 95% 3 2023 1,024	421 265 62.9% 2 2024 2,224

3 関連する事業名

- ・河道内整備事業
 ・河川改修事業
 ・高湖対策事業
 ・砂防関係事業
 ・治山事業
 ・道路防災事業
 ・道路橋梁の耐震化対策推進事業
 ・道路橋梁の耐震化対策
 ・医療施設等耐震整備事業
 ・緊急輸送道路沿道建築物等耐震化支援事業
 ・要緊急安全確認大規模建築物の耐震化支援事業

4 施策達成レベル

3.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

関係者との調整等により一部の事業を翌年度に実施するなどしたが、緊急輸送道路上の橋梁の耐震化、河道内整備及び護岸等の整 備を着実に推進した。

6 今後の施策推進に向けての課題

県民が安心して暮らすことのできる災害に強い地域づくりのために、防災施設整備や公共施設等の耐震化に関連する事業を計画的 に実施する必要がある。

1 評価施策名

担当部課室 知事直轄 消防保安課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の	創造	
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【推進】コンビナート防災対策の推進		

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	 コンビナート総合防災訓練参加機関数	年度	2021	2022	2023	2024
拍标石	コンピナート総合例火訓株参加機関数 	目標値	11	11	11	11
現況値	11機関 (2019年度)	実績値	-	10	9	11
目標値	11機関	達成率	%- %	90.9%	81.8%	100%
備考		達成度	 *-	3	※ 2	4

3 関連する事業名

・コンビナート防災事務費

4 施策達成レベル

4.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

南海トラフ地震による災害発生を想定した図上訓練を行い、発災事業所と関係機関との被害情報等の情報伝達、関係機関間での連 携を確認した。

6 今後の施策推進に向けての課題

引き続き、コンビナート総合防災訓練を関係機関参加のもと実施し、迅速な防災活動等ができるよう情報伝達の練度を上げていく 必要がある。

1 評価施策名

担当部課室 土木部 技術管理課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】土木施設の長寿命化対策の推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名		年度	2021	2022	2023	2024
	主な工小胞故の技券中化 	目標値	113	168	208	209
現況値	96施設 (2019年度)	実績値	110	157	178	187
目標値	305施設	達成率	97.3%	93.5%	85.6%	89.5%
備考	2024年度:283施設 (達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	3	3	3	3

3 関連する事業名

・土木施設等の長寿命化対策

4 施策達成レベル

3.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

計画に基づき各施設の老朽化対策を実施し、187施設の長寿命化が図られた。

6 今後の施策推進に向けての課題

土木施設が将来にわたって機能を十分に発揮できるよう、各施設の老朽化対策を引き続き推進する。

1 評価施策名

担当部課室 知事直轄 危機管理課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】災害対処能力の向上

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	関係機関や住民が参加した防災訓練の回数 年度 目標値	2021	2022	2023	2024	
		目標値	3	3	3	3
現況値	3回/年(2019年度)	実績値	2	3	3	3
目標値	3回/年	達成率	66.7%	100%	100%	100%
備考		達成度	2	4	4	4

3 関連する事業名

·防災訓練事業

4 施策達成レベル

4.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

南海トラフ地震を想定した県総合防災訓練や地震対応訓練を図上若しくは実動で実施するとともに、梅雨期の集中豪雨を想定した 水害対応訓練を実施し、市町村、防災関係機関と連携して災害対応力の向上を図った。また、避難所設置・運営訓練を実施し、住 民の防災意識の醸成を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

引き続き、避難所設置・運営訓練など、地域住民参加型の訓練を実施するとともに、南海トラフ地震などの大規模地震に備え、市 町村や防災関係機関と連携し、より実践的な訓練を重ねることにより、地域の災害対応能力を強化する必要がある。

1 評価施策名

担当部課室 環境文化部 循環型社会推進課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】災害廃棄物処理体制の強化

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	 災害廃棄物処理計画策定市町村数	年度	2021	2022	2023	2024
	次告院某物処理計画汞定巾可利数	目標値	8	10	12	13
現況値	14市町村(2019年度)	実績値	8	10	12	13
目標値	27市町村	達成率	100%	100%	100%	100%
備考	2024年度:27市町村(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	4	4	4	※ 5

3 関連する事業名

· 災害廃棄物処理体制強化事業

4 施策達成レベル

5.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

市町村や協定締結団体等と連携し、図上訓練や仮置場設置計画検討会議等を開催し、災害廃棄物処理体制の強化を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

引き続き、市町村等の災害廃棄物処理体制が強化されるよう、訓練等の実施や市町村廃棄物処理計画の見直し等に対する助言等を 行う必要がある。

1 評価施策名

担当部課室 産業労働部 経営支援課

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造	
戦略プログラム	防災対策強化プログラム	
施策名	【推進】中小企業の事業継続力の強化	

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

七垣夕	3 県内中小企業のBCP(事業継続計画)策定率:製造業 	年度	2021	2022	2023	2024
指標名		目標値	17.0	18.0	19.0	20.0
現況値	16.4%(2020年度)	実績値	20.7	24.0	21.6	25.5
目標値	20.0%	達成率	121.8%	133.3%	113.7%	127.5%
備考		達成度	5	5	4	5
七 /		年度	2021	2022	2023	2024
指標名	県内中小企業のBCP(事業継続計画)策定率:小売・卸売業	年度 目標値	2021 9.0	2022	2023	2024
指標名現況値	県内中小企業のBCP (事業継続計画) 策定率:小売・卸売業 7.8% (2020年度)					-
		目標値	9.0	10.0	11.0	12.0

3 関連する事業名

- ・中小企業 B C P (事業継続)推進・策定支援事業・小規模事業者事業継続力強化支援事業

4 施策達成レベル

5.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

BCPの必要性を啓発するセミナー、実践講座の開催や、専門家による策定支援を行うとともに、優良な取組に対して認証を行うなど、地域を支える中小企業の事業継続力の強化を図った。 また、県版かんたんBCPシート等を策定した小規模事業者に対し、事業継続に必要な設備導入などの補助を行うことにより、事業継続力の強化を支援した。

6 今後の施策推進に向けての課題

BCPの必要性や重要性について普及啓発を行い、策定率の向上を図るとともに、計画に沿った実効性のある事業継続力の取組 強化を進める必要がある。

1 評価施策名

担当部課室 土木部 道路整備課

-		
	重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
	戦略プログラム	防災対策強化プログラム
	施策名	【推進】無電柱化の推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	毎毎分ル業チ文岩改は巨	年度	2021	2022	2023	2024
	無電柱化着手済道路延長 	目標値	1.7	2.7	2.7	2.7
現況値	0.8km (2019年度)	実績値	1.8	2.8	4.0	4.0
目標値	3.5km	達成率	105.9%	103.7%	148.1%	148.1%
備考	2024年度:4.8km (達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	4	4	5	5

3 関連する事業名

· 道路整備事業(電線共同溝)

4 施策達成レベル

5.0

生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を 平均して施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

目標値である無電柱化着手済道路延長3.5kmは、2023年度に達成した。

6 今後の施策推進に向けての課題

効率的な整備のため、課題・問題点等を的確に把握し、関係事業者と共有・調整することによりスムーズな事業促進を図る。